



はごろも小だより 7月号

令和4年7月12日(火)4号
宜野湾市立 はごろも小学校
発行者 校長 宮城 紀士
宜野湾市大山6丁目23番1号

7月の主な行事

- 13(水) 通知表作成期間のため
～19(火) 5校時授業
- 13(水) 博物館出前講座(3年)
- 15(金) 着衣水泳(6年)
- 16(土) 沖縄地域教育の日
- 17(日) 家庭の日・ファミー読書
- 18(月) 海の日(公休日)
- 20(水) 1学期終業式(5校時
まで授業)
- 21(木) ～31日(日) 夏休み

はごろもっ子の活躍

一学期の取組無事に終了

梅雨も明け本格的な夏の到来です。一学期も後十日程度で終了し、いよいよ夏休みに入ります。暑い日が続いているますが、子供たちは元気に学校生活を送っています。今年度も新型コロナウイルスの流行がなかなか落ち着かず。学級閉鎖等もありましたが、家庭訪問を実施することができました。ご協力ありがとうございました。

熱中症対策について

夏場は、熱中症のリスクが高まります。登下校中のマスクの着用については先日おたよりやスクリーンでお知らせしましたように、マスクを外す場面があることをご理解下さい。特に7月から9月にかけては、熱中症が心配されますので、家庭からも十分な水分補給について、一声かけて下さるようよろしくお願ひ致します。

保護者面談よろしくお願ひします！

七月二十一日(金)から保護者面談が始まります。子どもの学習状況や学校での様子を伝えるとともに、家庭での様子、学習の状況、日頃感じていることなどを担任・保護者で話し合い、今後の学校生活に役立てていきたいと思します。当時は学校生活をより充実させたものにするため、様々なことについてお話し出来ればと考えておりますので、お忙しい中ではございますが、ご来校いただきますようよろしくお願いいたします。家族の体調不良や保護者本人の体調不良等あれば、担任へ連絡くださるようお願い致します。

平和集会(3年生～6年生)

6月17日に平和集会が行われ、3年生～6年生が平和や沖縄戦について学びました。本校教諭の「石川 勇作」先生が講師として講話をを行いました。

石川先生のお話のなかで、戦争の残酷さ、平和がいかに大切なことを学びました。戦争で子どもたちのおじいさんやおばあさんが亡くなっていたら、はごろもっ子も現在存在しないわけで、命は繋がっているのだ(命のリレー)ということを伝え、講話を終わりました。

6年生は直接体育館で講話を聞き、3年生から5年生は教室で生中継にて講話を聞きました。

また、平和記念公園から、戦争に関する展示物を借用し、家庭科室で展示も行いました。実物を見ながら子どもたちは平和学習を行いました。



子ども達の確かな学力(生きる力)を育むための校内研修の取組がスタート!

今年度も子ども達に「確かな学力」を育むために校内の研修会に取り組んでいます。子ども達に「書く力」をつける為に、どの様に指導すればよいのか?を中心に研究をすすめており、授業を改善し子ども達が「授業がわかる」「授業が楽しい」と思われるような授業を目指し、取り組んでいるところです。

琉球大学の教授を招いての研修会を実施しています。

琉球大学
教授を招
聘しての
理論研修



はごろも小凡事徹底について！(時をまもり、場を清め、礼を正す)(校長講話より)

5月20日の講話朝会(リモート)で生活リズムについての話をしました。以下がその概要です。

「時をまもり」について！

☆時間(じかん)をまもることが大切(たいせつ)なわけは？

- ①時間を守(まも)ることができないと、友達からの信用をなくすことになります。
- ②時間を守ることは、相手を大切にしているということです。
- ③時間におくれるということは、相手の時間をうばっていることになります！

「礼を正す」について！

☆あいさつをするといいことがあります。

- ①大きな声であいさつをすると気持ちがいい！あいさつするほうも、されるほうもきもちがいい！

②笑顔になることがふえる！(元気が出る)心と身体はつながっています。こころの元気のない時は、まずは身体から元気にふるまうことです。すると、こころも身体につられて元気になってきます。

③友達ができやすい！話のきっかけになる。新学期になかなかほかの子と話ができないとき、話のきっかけになるので、友達ができやすくなります！

④感謝の気持ちが伝えられる。「ありがとうございます」は感謝を伝えます。相手に感謝すればするだけ、自分にも返ってきます。

⑤もちろん、あいさつされた相手も、嬉しい。

「おはよう。ありがとう。」あいさつは、相手の気分を、一瞬で幸せにできる「魔法の言葉」です。

※ご家庭でも、あいさつの大切さについて話し合って頂きたいと思います。

◎挨拶の本当の意味は？

あいさつの「挨」には、相手の心を開くという意味があるそうです。あいさつの「拶」には、相手の心に近づくという意味があるそうです。あいさつには、「あなたのことを認めています。これから仲良くしていきましょう。」という意味が込められているのです。